

リレー随筆

「ドライブに魅せられて」

垂水中央病院 堂園 直樹

皆様初めまして。垂水中央病院内科の堂園直樹と申します。まず簡単に自己紹介をさせていただきます。鹿児島生まれ鹿児島育ち、大学も鹿児島大学です。医師免許取得後、鹿児島医療センターで初期研修を2年間行った後、鹿児島大学病院の糖尿病・内分泌内科へ入局いたしました。大学病院で1年間勤務した後、今年4月より垂水中央病院で一般内科の診療に従事させていただいております。

さて、リレー随筆の話をいただいたのは今年の3月、私が垂水へ異動する前でした。このリレー随筆の存在は薄々知っていましたが、まさか自分がそのバトンを受け継ぐ番になるとは…。長い文章を書くのは大学生時代のレポート以来?で本当に久しぶりで、しかも随筆というのは書いたことがありません。ということで読みにくいかもしれませんが、私の思いつくままに書かせていただきたいと思います。

私の一番の趣味はドライブです。といっても車は特にこだわりはなく、運転しやすいものならなんでもOKです。今はコンパクトカーですが、ワンボックスカー、SUVタイプにもあこがれがあります。趣味がドライブですと言うと、車へのこだわりがあるんですねと言われることも多いですが、今の時点では、運転するという行為、運転しながらこれまで知らない景色を見ながら楽しむ、私が好きなのはそういうことかもしれません。

なぜドライブが好きになったかといえば、小さい頃から父とドライブに出かけるのが一番の楽しみだったことが大きいかと思います。

そして時は流れ、自分で運転するようになってからもその気持ちは変わることなく、今でも車でドライブに出かけるのはとてもワクワクします。

私はちょうど7年前、大学生の頃に自分の車を手に入れました。理由としては大学に実家から通っていたため車がどうしても必要だったことです。「大学近くに家借りるのと、車買うの、どっちがいい?」と両親に言われました。大学と実家は30kmほどの距離があり、毎日通うのはなかなか大変です。でも、車に乗るのは好きだし、車を持っていた方が行動範囲が広がるから…、という理由で車の方を選びました。

車を手に入れてからというもの、時間があれば県内各地をドライブしました。もちろん、県外もドライブしました。九州内で自分の車で走ったことのあるのは長崎、大分、熊本、宮崎です。思い出を上げるときりがありません。大学への通学距離が長かったというものもあるのですが、この7年間で9万km近く走っています。

少し横道にそれますが(ドライブなだけに)、道路自体にも興味を持っています。ドライブから帰ったら、裏紙にその日に行った道路の絵を一心不乱に描いていました。あんまり道路の絵を描くこともっていないんじゃないだろうか…と今振り返ったら思います。5~6歳の頃だったでしょうか、全国の道路地図を親にせがんで取り寄せてもらっていたくらい道路は大好きでした。この道を行けばこの道路に交わる、それは 号線で…、という

ように地図を見るだけで何時間もつぶせました。今はGoogle Mapで手軽に地図が見られるようになり、ドライブする前は入念に下調べをします。普段行けないところでも、ストリートビューで見られるようになったのも嬉しいですね。

ここからは私が鹿児島県内でドライブしたところで印象深かったところをお話したいと思います。最初に行ったのが指宿です。鹿児島県にありながら、どこか南国ムードがより一層高まってくるのが指宿の魅力だと思います。私のおすすめは、JR指宿枕崎線西大山駅付近の一面畑が広がる道です。国道226号線から一歩畑に入ると、開聞岳がどーんと目の前に見えて、青い海、青い空、ドライブするには最高のロケーションです。

鹿児島の2大観光地と言えば次に出てくるのは霧島です。霧島も絶好のドライブスポットです。国道223号線は日本の道100選にも選ばれており、特に秋深まる頃に走ると紅葉がなんともいえないくらい綺麗です。霧島神話の里公園の近くは大きな橋が架かっていて視界が開けており、天気がいいときには遠く開聞岳まで見通すことができます。同じく国道223号線、多少ぐねぐねしていますが、霧島市隼人町方面から牧園町方面に向かう天降川沿いの山道も大好きです。霧島は霧島神宮、嘉例川駅のほか、丸尾の滝、神水峡、和気公園など自然を満喫できるスポットがたくさんあります。

夕日のスポットは県内各地にあると思うのですが、私が感動したのはいちき串木野市羽島から見る夕日です。県道43号という川内と串木野を海沿いに結ぶ道路があるのですが、海が荒れているときは道路に波しぶきがかかるほど、海の近くを走っています。羽島の集落を抜けて坂道を上ってしばらくしたところに、串木野サンセットパークという小さな公園が整備されています。水平線に落ちる夕日

を綺麗に見られるところはそうそうないのでは、と思うくらい綺麗でした。

そして最後は、今の生活の拠点である垂水をご紹介します。垂水は錦江湾に面しており、また桜島も近いので自然を存分に感じられるところです。南北に国道220号線が走り、広い道路でとても走りやすいです。海潟漁港、猿ヶ城溪谷、高峠、千本イチョウなど観光スポットもたくさんあります。また、少し足を伸ばせば、鹿屋の霧島ヶ丘公園、大隅湖、錦江町の花瀬公園、南大隅町の神川大滝、雄川の滝、佐多岬などドライブにもってこいのところばかりです。まだ行けていないところもあり、垂水、そして大隅半島でのドライブを存分に楽しめればと思います。

限られた紙面でしたが少しでもドライブすることの魅力をお伝えできたなら幸いです。ドライブはこれからも自分の大事な趣味として楽しんでいくつもりです。拙い文章となっていましたがいかがでしたが、最後までお読みいただきありがとうございました。

次号は、鹿児島大学病院 松下敬亮先生のご執筆です。
(編集委員会)